

「大関和の歩いた街」一瞥

高田地区の鳥瞰図制作

高田 告 舎
プラ ス テ ン

なったが、貼って見る楽しみを味わってもらえれば」と話した。鳥瞰図はB2判、1500円。上越市立歴史博物館ミュージアムショップ、高田まちかど交流館事務所、高田文化協会、高田世界館で販売している。

高田広告舎プラステン(上越市本町6)は同市高田地区の鳥瞰図(ちようかん)図「大

関和(おおげき・ちか)が駆け抜けた街 高

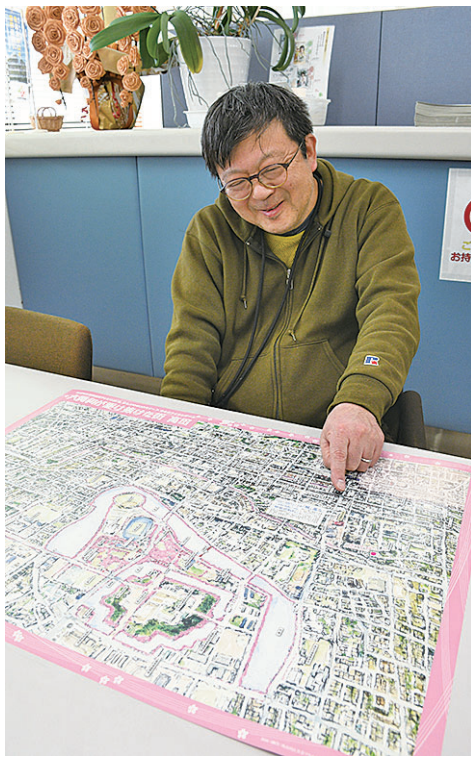
田を制作した。高田城址公園観運会に合わせ3日から販売を開始する。

鳥瞰図は同社取締役岸田國昭さんが手描きした。岸田さんは以前から高田地区の鳥瞰図を作りたいと考え、高田ゆかりの大関和を主人公のモチーフにしたNHKの連続テレビ

小説「風、薫る」の放送を受けて昨年末から制作に着手した。

高田地区を東側上空から見下ろした構図で、下側の高田城址公園は桜のピンク色で彩られている。大関和が赴任した高田女学校の推定地や初代看護婦長を務めた知命堂病院、制作に協力した「越後高田おもてなしの会」の店舗が記されている。

岸田さんは「高田は大関和が歩いた街。地図はスマートフォンなどで見ることが多く



知命堂病院など大関和ゆかりの場所も掲載している鳥瞰図を制作した岸田さん

